

## C/G陽性コントロール (ホルマリン固定)

## 1.製品及び会社情報

製品の名称	: C/G陽性コントロール (ホルマリン固定)
製品コード	: CG-006
製品の構成	: ①C/G陽性コントロール (ホルマリン固定) クリプトスポリジウムオーシスト ②C/G陽性コントロール (ホルマリン固定) ジアルジアシスト
供給者の会社名称	: アーク・リソース株式会社
住所	: 熊本県熊本市西区中原町 383-2
電話番号	: 096-329-0880
FAX 番号	: 096-329-0882
推奨用途及び使用上の制限	: 研究用試薬として使用

## 2.危険有害性の要約

GHS 分類	: 分類対象外
GHS ラベル要素	
絵表示またはシンボル	: なし
注意喚起語	: なし
健康に対する有害性	: 区分外
環境に対する有害性	: 区分外
注意書き 安全対策	: 該当しない
注意書き 応急措置	: 該当しない
注意書き 保管	: 該当しない
注意書き 廃棄	: 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

## 3.組成、成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

化学名又は一般名 (別名)	化学式	含有率 (%)	CAS RN	官法公示整理番号	
				化審法	安衛法
—	—	—	—	—	—

※該当物質なし

GHS 分類に寄与する不純物: なし

## 4.応急措置

吸入した場合	: 新鮮な空気のある場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
--------	--

- 皮膚に付着した場合 : すぐに石鹼と大量の水で洗浄すること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
- 眼に入った場合 : 眼に入った場合、数分間気を付けて洗浄する。もしコンタクトを装着していて、容易に取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師の手当てを受ける必要がある。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐ。意識のない人の口には何も与えないこと。ただちに医師もしくは毒物管理センターに連絡すること。医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。
- 応急処置をする者の保護に必要な注意事項 : 個人用保護具を着用すること。

## 5.火災時の措置

- 適切な消火剤 : 情報なし
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 火災時の特有の危険有害性 : 情報なし
- 特有の消火方法 : 情報なし
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 : 情報なし

## 6.漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
- 環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。
- 二次災害の防止策 : 環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。

## 7.取扱い及び保管上の注意

- 技術的対策 : 必要に応じて手袋等の保護具を着用する。
- 安全取扱い注意事項 : 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んで서는ならない。取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 接触回避 : 皮膚、眼、衣服との接触を避ける。個人用保護具を着用すること。

## 保管

安全な保管条件

保管条件 : 製品ラベル等に記載されている保管条件を確認すること。

安全な容器包装材料 : 情報なし

混触禁止物質 : 情報なし

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 情報なし

許容濃度 : 情報なし

設備対策 : 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する

## 保護具

呼吸器の保護具 : 適切な呼吸器保護具

手の保護具 : 適切な保護手袋

目の保護具 : 適切な目の保護具

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣

衛生対策 : 使用時に飲食や喫煙をしない、使用後はよく手を洗う。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理状態

色 : 透明

性状 : 液体

臭い : 情報なし

融点・凝固点 : 情報なし

沸点又は初留点及び沸騰範囲 : 情報なし

可燃性 : 情報なし

### 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

引火点 : 情報なし

自然発火点 : 情報なし

分解温度 : 情報なし

pH : 情報なし

動粘性率 : 情報なし

### 溶解度

水 : 溶ける

n-オクタノール/水分配係数 : 情報なし

蒸気圧 : 情報なし

密度及び／又は相対密度 : 情報なし

相対ガス密度 : 情報なし

粒子特性 : 情報なし

## 10.安定性及び反応性

### 反応性

化学的安定性	: 法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる
危険有害反応可能性	: 法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる
避けるべき条件	: 情報なし
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 情報なし

## 11.有害性情報

急性毒性(経口)	: 情報なし
急性毒性(経皮)	: 情報なし
急性毒性(吸入)	: 情報なし
皮膚刺激性	: 情報なし
眼刺激性	: 情報なし
呼吸器・皮膚感作性	: 情報なし
生殖毒性	: 情報なし
発ガン性	: 情報なし
特定標的臓器・全身毒性	: 情報なし
吸引性呼吸器有害性	: 情報なし

## 12.環境影響情報

水生環境有害性 : 情報なし

## 13.廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては関連法規・地方自治体の基準に従う。
汚染容器等	: 容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去する。

## 14.輸送上の注意

### 国際規制

国連番号	: 非該当
国連品名	: 非該当
国連分類	: 非該当
副次危険	: 非該当
容器等級	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当

MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質  
: 非該当

### 国内規制

海上規制情報	: 非該当
航空規制情報	: 非該当

陸上規制情報 : 非該当

## 15.適用法令

労働安全衛生法 : 非該当

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

: 非該当

毒物及び劇物取締法 : 非該当

労働基準法 : 非該当

化審法 : 非該当

消防法 : 非該当

大気汚染防止 : 非該当

水質汚濁防止法 : 非該当

水道法 : 非該当

海洋汚染防止法 : 非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

: 非該当

## 16.その他情報等

参考文献及び参照ホームページ等

: EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

国際化学物質安全性カード (ICSC) MERCK INDEX 化学大辞典 共立出版社

The Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)

独立行政法人 製品評価技術基盤機構

化学品総合データベース

日本ケミカルデータベース(株)

GHS分類結果 (NITE)

責任の限定について

: 本製品は研究用試薬であり、その他の目的には使用できません。また、本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な手扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。